

9月予定表

日	曜日	行事
1	金	
2	土	次世代&YCEグローバルセミナー(14:00)アークホテル岡山
3	日	
4	月	理事会(18:30)笠岡GH2F
5	火	
6	水	第一例会(12:15)笠岡GH3F
7	木	
8	金	
9	土	LCIFコーディネーター研究会(12:00)岡山ロイヤルホテル
10	日	
11	月	PR・IT情報委員会(14:00)事務局
12	火	ガバナー公式訪問及び6クラブ合同例会(18:30) 笠岡GH 国際平和ポスターコンテスト審査会(17:30)
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	平和ポスター最終審査会(13:00)笠岡GH3F (南先生、教育委員会、PR委員会)
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	事務局休局
30	土	

第一例会誕生日記念品贈呈



第二例会誕生日記念品贈呈



8月お誕生日

- L.佐々木勝教 (S.19.8.1)
- L 樫 信行 (S.19.8.17)
- L 正木 綱一 (S.19.8.28)
- L 中村美保子 (S.23.8.18)
- L 山部 貴徳 (S.26.8.13)
- L 小林 嘉文 (S.35.8.29)

発行者 笠岡東ライオンズクラブ
 会長 東川三郎 幹事 岡崎頼巳
 編集 PR委員会・事務局
<http://www.kcv.ne.jp/~khlc/>
 E-mail khlc@kcv.ne.jp

ライオンズクラブ国際協会 336-B 6R-1Z

笠岡東



Lions News

2017-2018年度 第3号



2016-2017年度下半期ガバナーズアワード大賞受賞

笠岡東ライオンズクラブ スローガン 『郷土の礎に成る奉仕』

地区ガバナー スローガン 『成せばなる We Serve!』

国際会長テーマ 『次なる山を目指して、そしてその向こうへ』
 国際会長 ナレシュ・アガワル (インド)

336-B地区 アクティビティ・スローガン 『未来に繋ぐ 美しき心と地域』

笠岡東ライオンズクラブ 誕生秘話 後編

笠岡東ライオンズクラブ・チャーターメンバー L. 早川信義にインタビュー

*前回八月に発行した会報誌でエクステンション委員会の活動を紹介させて頂きました。その活動はどのくらいの期間だったのでしょうか？

L. 早川「約一年です。最初は笠岡ライオンズクラブの幹部つまり古参の先輩達は若い者がよくやってくれていると見守ってくれていました。」

実際に新しくライオンズクラブが生れて、笠岡ライオンズクラブと別かれて活動する事が現実味を帯びてくるに従って雰囲気が変わって来ました。」

*気まずく成りましたか？

L. 早川「私たちは新しいライオンズクラブを創るのであれば、それは長く続けて行ける組織である事を念頭に考えていました。」

具体的に云うと5年・10年先の理事構成まで考えて準備しました。」

*認証五周年大会・認証十周年大会をも見据えていたのですか？

L. 早川「その人材は、笠岡ライオンズクラブに於いても大切な未来の幹部候補生だった訳です。」

*そこにムードの変化が現れましたか？

L. 早川「人選が具体的に成るに従い、古参の先輩が一人ずつ呼び出して、「君は新しくできる方へ誘われているそうだなどうするつもりだ。」と面談するようになりました。」

*それは大変だったことでしょうか？

L. 早川「笠岡ライオンズクラブとしても未来を託すつもりの人材に転出されることは大いに困ります。私たちは設立と同時に会長・幹事・

新しく設立するライオンズクラブ向であった人の中には、笠岡ライプの古参のメンバーの説得により

の参加を断念する人も現れて来ます *それはお困りになったでしょう。 L. 早川「私はその活動が頭わになでエクステンション委員会で思いました。「あなた方は新しいライオンズクラブを創れと云うのか、それとも止めか」と、

*お聞きしていて、息が詰まる想

L. 早川「みんな本気でしたからねライオンズクラブの或る幹部の方は議圧が高くなり体調が急変しましたその会合に笠岡東ライオンズクラブ長に就任して頂いた医師の L. 村田 ました。異変に気付いて直ぐに第送してくれ事無きを得ました。」

*よかったですね。



L. 早川「それほどに笠岡ライオンズクラブのメンバーも私たちも真剣に討議していました。」

*では認証式典に笠岡ライオンズクラブのメンバーに参席いただいた時の喜びは一入でしょう。

L. 早川「最終的には笠岡ライオンズクラブ71名、笠岡東ライオンズクラブ70名で発足しました。笠岡東ライオンズクラブのチャーターメンバーは笠岡ライオンズクラブからの転出メンバー35名と新しくライオンズ活動を始めるメンバー35名で構成されました。」

1982年4月14日には笠岡ライオンズクラブの皆様も認証式に参加を頂き、爾来合同例会を持ち交流を繋げています。」

*ところで、「笠岡東ライオンズクラブ」と云う名称の由来をお聞かせください。

L. 早川「新しくライオンズクラブを創る動きが始まった時に、笠岡には「笠岡中央ライオンズクラブ」を創設しようとする団体が在りました。後にそれは現実のものには成りませんでした。そのような名称がある中で私たちはどうするかと云う議論におよび、番町と近接する寄島までの地区をエリアと考えて、

つまり笠岡の東部地域の人を意から、「笠岡東ライオンズ」となりました。

*そして無事に発足。発足と年記念式典の計画のスタート

L. 早川「そうです。計画の段予定だった L. 赤瀬義晴と認員長を依頼していた L. 山本待たずして他界したことは大した。私は五周年の会長を務めは参集の皆様と物故会員の御ました。」

*貴重なお話をありがとうございます

協力を頂きまして「笠岡東ライオンズクラブの誕生秘話を活字化し、記録頂きまして誠にありがとうございます

L. 早川「これから、「笠岡東ライオンズクラブ」が発足してから後に産まれた加わり活動する時代になるまで発展を心よりお祈りし、私もお祈りします。よろしくお祈り

(*インタビュー

7月30日(日)リフレッシュ瀬戸内(笠岡市海岸クリーン作戦)花火大会清掃



夜空に開く真夏の夢 笠岡港祭の花火(土)に開催されました。今年も多笠岡を訪れて賑わいました。その翌朝、夏の後の海岸清掃を行い参加メンバー(左から) L. 山部 L. 高津 L. 岡崎 L. 藤井 L. 長谷川 L. 鳴本 掲載の集合写真以外にも多くの参加を得ました。

九州北部地方における平成29年7月5日からの大連災害義援金受納式